

1. 吐物をペーパータオルで覆う



ペーパータオル

吐物は一度に処理できないため、ペーパータオルは何度かに分けて使用できるように、近くにおいておく。

最終的に、消毒時にも使用するため、吐物処理時にすべてを使い切らない。

2. 消毒薬の準備をする



★1000ppmの消毒薬の作り方

- ① ペットボトルに500mL水を入れる
- ② 漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)を入れる→ペットボトルのキャップ2杯
(1杯が5mLのため2杯で10mL)
- ③ よく混ぜ合わせる

3. 吐物をすぐ捨てられるようにゴミ袋を準備する



捨てるときに、手が汚染しないよう、しっかり折り返しをつける。

吐物の近くに準備する

4. 防護具を着用する



手袋は2重にする。
着ける順番は、手袋が
いちばん最後。

5. 吐物を集め、ごみ袋へ捨てる。



外から内に向かって集めて捨てる。



ペーパータオル
は、予め使いや
すい位置におい
ておく



吐物が目に見えなくな
るまで繰り返す。

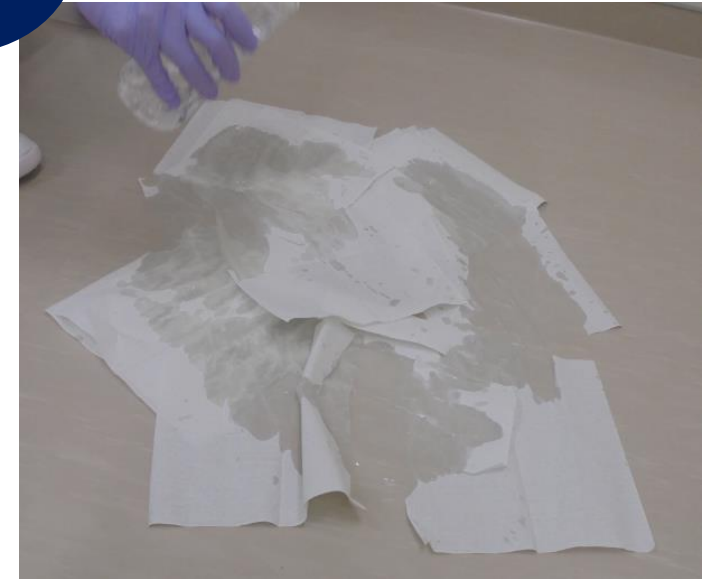
6. 吐物を取り切ったら、汚染したアウター手袋(外側の手袋)を外す。



内側の手袋を汚染させないように脱ぐ。

7. 吐物のあった箇所を消毒する

消毒薬をペーパータオルの上から、ビシャビシャかける。
飛び散らないように気を付ける



吐瀉物のあった箇所全体にペーパータオルを敷き、上から消毒剤を全体にまき、その後ふき取りをする。

8. ふきあげる (いらないタオルやペーパータオルなどで)



9. 吐物の入ったごみ袋を束ねる



消毒の入っていたペットボトルなども含め、ゴミをすべて入れる。



まとめたごみ袋は、バケツのごみ袋に捨てる。

10. インナー手袋（内側）を外し、手指衛生をする。 （汚染しないように脱ぐ）



11. ガウンを脱ぐ



ガウンの外側に触れないように脱ぐ



バケツのごみ袋に捨てる



ガウンを脱いだらもう一度手指衛生

12. ゴーグルとマスクも外しゴミ袋に入れる



13. ゴミ袋をしぼり、ごみを捨てる。



14. 石けんと流水でしっかり手を洗う。

